



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 立石 誠 幹事 赤羽弘之 会報委員長 矢島 勇 第2857回例会 2019.2.28 No.1517



インスピレーションになるう

2018-19年度RIテーマ

BE THE INSPIRATION

IGM 夜間例会

於：だるま

IGM (Informed Group Meeting) 夜間例会

今年度2回目のIGM夜間例会をだるまにおいて、午後6時30分より、4班に分かれて開催しました。

会長談話

皆様今晚は、今年2回目のIGMです。IGMは炉端会議と和訳されており、ロータリー初期に暖炉で身を寄せ合い語り合ったことに由来します。本日は炉端とはまいりませんが、ここ「割烹だるま」にて心行くまで料理と酒を楽しみ、今後の伊那ロータリーの将来を語り合しましょう。

今日話し合っていたきたい内容は、

一つ目は、創立60周年記念行事について、どのように行いたいのか皆さんのアイデアを伺うという事です。何か記念事業をやるのか、記念講演をするのか、記念誌の発行はどのようにするのか、唐木一平会長エレクトより会員皆さんの意見を伺いたいそうです。

二つ目は、永遠の課題でもある会員増強についてです。もう一度か話し合っていたいで候補者を挙げていただきましたが、今度は実行に移すため、誰が責任をもってアポを取り、誰とだれが訪問し、説得してくるかという段階です。

創立60周年の年には60人で迎えられるように会員拡大をしましょう。それが良き伊那ロータリークラブの伝統を守ることになります。

三つ目は、もし今後ロータリーでやってみたい事業があればお聞かせください。

例えば旅行に行ってみたくとか、例会だけではなく奉仕の現場に行ってみたくとか、なんでも結構です。

それでは、お時間の許す限り大いに飲んで語り合しましょう。

幹事報告 別紙をご覧ください。

ニコニコボックス 出席者全員から頂きました。

IGMの概要 テーマ1. 創立60周年記念行事について(記念事業、記念講演、記念誌等) 2. 会員増強について 3. 今後やってみたいロータリー活動について (◎印：リーダー ○印：セクレタリー)

A班 ◎赤羽弘之 ○山崎秀亮 笠井俊朗 下枝正一 中山一郎 原 義美 三澤清美



1. 創立60周年記念行事について

- ・講演会をやる場合は今から実行委員会を立ち上げて場所等を決めていく必要がある。講師の選定は若い感性で選ぶのが良いのでは。
- ・高校生からはフェスをやって欲しいと要望があったが、RCでフェスは難しいのでプロムナードコンサートをやってみては。場所はベルシャイン伊那店の中央広場で高校生や中学生の吹奏楽部を呼んで。
- ・公開にしない場合は親睦旅行でも良い。

2. 会員増強について

- ・継続して声掛けは必要。
- ・この人から声掛けされたら断れないと思う方からの電話をしてみてもは。

3. 今後やってみたいロータリー活動について

- ・親睦を深めるために親睦旅行はやってほしい。
- ・異業種の方の話を聴きたい。

B 班 ◎唐木章 ○串原弘樹 荒木康雄 立石誠 橋爪利行 平出吉範 宮下光一 山田益



1. 創立 60 周年記念行事について

- ・ 記念誌の発行は活動の記録として絶対に必要。
- ・ 具体的には、前回 50 周年時に実施した内容を参考にしながら検討すべきだが、クラブの精神に鑑み、一般の方が多く来ていただけるような著名人（有名アナウンサー、スポーツ選手等）による講演会の開催や、寄贈・寄付等。
- ・ 寄贈や寄付は、目的を明確にして切実に必要としている相手先に真に必要なモノを贈りたい。

2. 会員増強について

候補者リストに基づき、担当者から引き続き勧誘を進める旨を確認した。

3. 今後やってみたいロータリー活動について

- ・ 旅行が良いのではないかと。毎月お金を積み立てて、60 周年記念行事が終わったタイミングで行ったらどうか。（行き先は別途検討）

C 班 ◎唐木一平 ○波多江崇史 遠藤和夫 小林孝行 塚越 寛 藤澤秀敬 宮下 裕



1. 創立 60 周年記念行事について

- ・ 記念誌はしっかり製作すべき。
- ・ 夫婦同伴での旅行企画はどうか。
- ・ 森林共生やボーイスカウト連携の観点で親子キャンプ等はどうか。
- ・ 式典とイベントは別企画でやってみてはどうか。
- ・ 外部の方への認知度を向上させるイベントをやりたい。ライオンズと比べてもアピールが弱い。
- ・ 伊那商工会が 1 月に実施している天竜川河川敷での凧揚げ大会とコラボできないか。
- ・ 伊那商工会議所青年部が 2 月に実施している「おしごとフェス」とコラボできないか。

- ・ 尾張旭 RC と連携して企画できないか。

2. 会員増強について

- ・ 候補者はいるので、いよいよ動き出しの段階。同行して勧誘できるメンバーを明確化した。

3. 今後やってみたいロータリー活動について

- ・ 大きく変わりつつある首都・東京への見学ツアー（オリンピック関連施設や豊洲市場等）。
- ・ 各地で展開されている豪華列車・お座敷列車等の体験ツアー。
- ・ 三遠南信道路への理解を深めるため、奥三河 RC 等と連携した勉強会や見学会。
- ・ 福島相馬や熊本等被災地支援および当地 RC との合同例会（高遠にお越しいただく等）。

D 班 ◎中川博司 ○唐木 拓 小河節郎 小松献臣 馬場智義 増田 清 矢島 勇



1. 創立 60 周年記念行事について

- ・ 次年度の 60 周年に向けて中川リーダーより、前回の 50 周年の説明がある。
- ・ 祭りなので楽しい内容（アトラクション、講師、一般公開）
- ・ 兎東さん関係で音大のコンサートも可能か？
- ・ 伊那出身の芸術家、音楽家のコンサート、パフォーマンス
- ・ 伊那には有名な方が多い。（平澤真希さんは馬場さんの中高の同級生）
- ・ 2 月であればおでんの振る舞い（夏のかき氷の振る舞いから）

2. 会員増強について

- ・ 新しい候補者が数名挙がった。
- ・ 上伊那で 10 名の純増が必要。
- ・ 若い人をどのように入れていくか。会費の問題・・・衛星クラブ（6 万円／年くらいの会費）の検討
- ・ 若い人を誘う時のマニュアルができる。⇒次期からは地区で研修（4 回／年）を実施する予定がある。→例会だけでは、ロータリーがどんな団体かわからない。

3. 今後やってみたいロータリー活動について

- ・ 国際交流（海外のロータリークラブとの交流。）